

KIUグローバル人材養成留学生就職促進プログラム

目標・目的

本学は“国際化”と“地域連携・地域貢献”を大学の特色として位置づけ、開学当初より留学生を積極的に受け入れている。また世界的な問題に加え、地域の文化や課題についても学び、日本国内外で社会に貢献できるグローバル人材の養成を行っている。本プログラムは、本学に入学した留学生が、ビジネスの現場で必要とされる日本語力と企業が求める対応力を身につけ、日本社会、特にキャンパスのある地域における就職を促進し、地域に定着して活躍する優秀な留学生を輩出することを目的とする。またインターンシップ等を通じて、留学生と企業等が日本企業の文化や就労について相互理解を深め、就職におけるミスマッチを防ぎ、多くの外国人が日本社会で生き活きと活躍することができる社会の実現を目指す。

内容と特色

日本語教育・キャリア教育・インターンシップの3本柱に、本学の特色であるグローバル科目を加えた正規科目によるプログラムとなっている。グローバル科目は、グローバルな視野を持ち、地域の企業等で活躍できるグローバル人材の養成を目指し、教養科目の人間力育成科目2科目と日本企業の経営の特色等を学ぶ2科目で構成されている。また日本語能力は、日本語能力試験N1合格を要件とし、3年次終了時までの合格を目指す。留学生へのサポート体制として、大学生活全般を支援する留学生課と、就活の支援をするキャリアサポートセンターが連携して支援を行う。インターンシップ先については、キャリアサポートセンターが受け入れ先の開拓とともに、インターンシップ実施にあたっては企業と学生の相互支援を担い、円滑なインターンシップが行える体制をとっている。

プログラムの教育内容

日本語教育

日本語関連科目Ⅰ(12単位)
日本語関連科目Ⅱ(12単位)
ビジネス日本語Ⅰ・Ⅱ(4単位)

日本語の基礎とN1合格を目指す日本語関連科目に加え、ビジネスの場で必要となる敬語やマナーを含むビジネス日本語科目を合わせた充実した日本語教育を実施。



キャリア教育

キャリアデザインⅠ・Ⅱ
キャリア実践Ⅰ・Ⅱ(計5単位)

キャリアデザインⅠは留学生用科目として日本での生活やルールを学び将来の働き方などを考えるとともに、キャリア実践では就活に必要な実践的なスキルを身につける。



インターンシップ

インターンシップ(2単位)

それまでのキャリア教育の理解と定着を図り、実社会の経験による大学の学びの充実を目的に2週間のインターンシップを行う。企業研究等の事前指導に加え、報告会を実施して事後指導を行う。



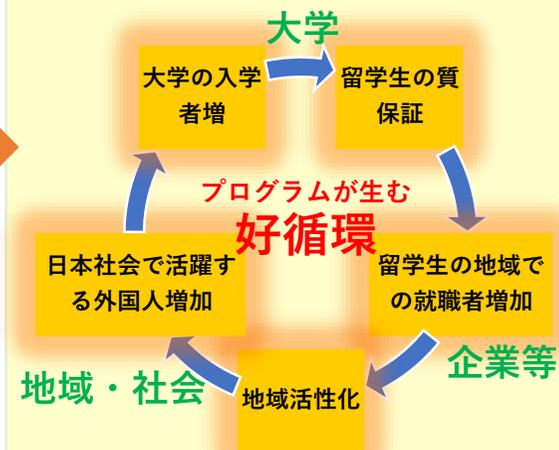
グローバル科目

きびこく学・グローバルスタディーズ入門・経営学総論など(計7単位)

本学の特色であるグローバルな視野と地域課題に焦点を当てた科目に合わせて、日本での就職に必要な日本企業の経営の基礎等を学ぶ。



プログラムの効果



数値目標



- 日本語能力試験N1合格者数のアップ!
実績：2021年度 14名 2022年度 6名
目標：2023年度 6名 2024年度 8名
2025年度 10名 2026年度 10名
- 日本国内就職者数のアップ!(卒業者の内日本国内就職者)
実績：2021年度 41.8% 2022年度 62.8%
目標：2023年度 45.2% 2024年度 50.0%
2025年度 51.2% 2026年度 56.3%

大学の就職サポート体制

- ◆ 大学生活支援
留学生課が入学から卒業まで学生生活をサポート。
- ◆ 就活支援
キャリアサポートセンターに留学生担当職員を配置。留学生対象学内面談会、合同説明会への送迎バス運行、個別面接指導等を実施。
- ◆ インターンシップ支援
キャリアサポートセンターが学生と受け入れ企業を相互支援。

連携・相互支援



受け入れ企業等

インターンシップの受入れ
就職ガイダンスなどの講師派遣

- ◆ 留学生採用にあたっての不安解消
- ◆ 留学生、企業双方のミスマッチの防止
- ◆ 多様な人材の受入れ・人手不足解消